



エゾムラサキツツジ

[蝦夷紫躑躅]

5本の樹

半落葉 / 低木 / 木本植物 / 在来種



全景

科名 ツツジ科 (APGⅢ)

特記 生長：普通

北海道に春の訪れを告げるツツジ。サクラの咲く前の5月上旬に満開になり、各地で花まつりが開かれる。葉の展開前に3cmほどの桃色～紅紫色の花をつけ、葉は枝先に束生するため輪生しているように見える。夏葉は、夏に展開し冬を越すことが多いため半落葉と表現される。



葉



花



花拡大



葉とつぼみ

Memo

北見市つつじ山に7万本程の大群落がある。北海道では、公園、庭園などにも植えられる身近な花。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
🌸	花期				■ (生育地により異なる)								
🍒	果実	(花後にできる蒴果(さくか)は花殻とともに除去する)											
🍂	紅葉												
🌱	施肥	■											
✂️	剪定					■ (花後早めに) ★★★							
★: 花芽分化の時期 (分化後に剪定すると花付が少なくなる)													

好みの環境				
日当り	陽	○	○	陰
土壌	乾		○	湿
寒さ	強	◎		弱
暑さ	強		○	弱
潮風	強		○	弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
			○		○	○	

ポイント

北海道では公園や街路植栽に使われる。寒さに強いが、枝が細く積雪の影響を受けやすい。積雪地では、雪除けをしたり支柱を添えるとよい。浅根性(根の張り方が浅い)のため根周りの乾燥に注意。

剪定

刈り込みは避け野趣ある樹形を楽しみたいツツジ。積雪地では、春先に雪で傷んだ枝を整理する。新梢の先に早くも翌年の花芽をつけるので、遅れると花が少なくなる。以後は徒長枝の切り戻し程度。

病虫害

夏の乾燥時にグンバイムシやハダニが発生する。駆除し充分灌水する。

呼べる蝶 コツバメ